

「熊谷の子どもたちは、これができます!」

4つの実践 アクセル

- ①朝ごはんをしっかり食べる。
- ②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- ④友だちをたくさんつくる。

3減運動 ブレーキ

- ①テレビの時間を減らします。
- ②ゲームの時間を減らします。
- ③携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

# 別府小だより

No. 1

平成30年4月9日



学校教育目標  
高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成

進んで学習する子 他人を思いやる子 体力・活力のある子  
家庭・地域と一体となって

熊谷市立別府小学校長 堀越 尊夫

急に暖かくなったせいか記録的な早さで満開となった桜が散り、替わって現在別府小学校の庭にはチューリップやパンジーが咲き誇ってとてもきれいです。児童の皆さんの入学・進級をお祝いしています。本格的な春の到来です。

さて、本校は明るく元気な新1年生65名を迎え、児童数356名(23名増)、教職員31名でスタートしました。今年度は、昨年度の担任だった14名のうち9名の教員が去り、市職員を含めると新たに12名転入、2名復帰という大規模な人事異動となりました。本校での経験がわずかの職員がほとんどとなり、ご心配をおかけすることがあるかもしれませんが、一人一人の情熱とチームワークで本校の教育に当たってまいります。

熊谷教育の羅針盤である「幡羅高等小学校」の保護者あての通知『家庭心得』には、「教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実がなる。」という言葉があります。まさに教育の原点です。また、本市では、「熊谷の子どもたちは、これができます!『4つの実践』と『3減運動』」に積極的に取り組んでいます。これは大人が手本となって行動することに意味がありますので、皆様のご協力をお願いいたします。それを土台として、知(確かな学力)・徳(豊かな心)・体(体力)のバランスのとれた「生きる力」を子どもたちに育ててまいります。146年目を迎える本校の歴史と伝統の重みをしっかり受け止め、保護者・地域の皆様の熱い期待に応えるべく「高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成」を一層進めてまいります。引き続き家庭・地域の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

平成30年度当初の人事異動により、下記のように異動がありましたので、お知らせします。

1 退職・転出

養護教諭	友成	澄江	退職
教諭	来海	智洋	退職
教諭	深澤	信也	熊谷市教育委員会へ
教諭	小島	陽子	深谷市立岡部小学校へ
教諭	長谷川	待子	寄居町立男衾小学校へ
助教諭	山口	舟	熊谷市立玉井小学校へ
助教諭	柿沼	弥	熊谷市立大幡中学校へ
教諭	鹿野	美恵子	退職
教諭	篠崎	秀枝	熊谷市立太田小学校へ
教諭	目崎	康裕	熊谷市立三尻小学校へ
教諭	中村	隆太	熊谷市立久下小学校へ
特別支援教育支援員	松本	祐子	任期満了
学校業務	山岡	弘己	任期満了
A L T	北	一ノカミ	任期満了

2 転入

教諭	富田	喜子	熊谷市立桜木小学校より
教諭	矢代	由喜	熊谷市立吉岡小学校より
教諭	飯塚	誠	深谷市立川本北小学校より
教諭	清水	龍平	新採用
教諭	吉田	祥子	熊谷市立江南中学校より
教諭	田中	春美	熊谷市立熊谷東小学校より
養護教諭	荒谷	めぐみ	熊谷市立吉岡小学校より
教諭	村上	晴香	熊谷市立大幡小学校より
教諭	大塩	直樹	新採用
初任者指導教諭	水庭	桂子	熊谷市立熊谷西小学校より
学校業務	諸	進	新規採用
A L T	江	マイ・フランス	新規採用

3 復職

教諭	長谷川	まな美
教諭	内田	真理

平成30年度職員組織です。よろしくお願ひします。

校長	堀越 尊夫
教務主任	松原 由郎
教務主任	中島 裕太
教務主任	善元 恵子
初任者指導	大塩 直樹
養護教諭	水庭 桂子
事務主査	荒谷めぐみ
業務	平澤 和美
給食事務	坂本 昌夫・諸 進
学力向上補助員	後藤 千恵
図書館補助員	高橋 由美・清水香織
特別支援教育支援員	大島 幸子
特別支援教育サポーター	新井 律子
A L T	寺神 戸智子
	江・マイ・フランス

ひまわり1組	吉田 祥子
ひまわり2組	田中 春美
1年1組	村岡 明希
1年2組	村上 希晴
2年1組	向井 則子
2年2組	矢代 由喜
3年1組	長谷川 まな美
3年2組	清水 龍平
4年1組	内田 真理
4年2組	北野 めぐみ
5年1組	田中 春美
5年2組	飯塚 誠
6年1組	富田 喜子
6年2組	松村 和樹